給油取扱所構造設備明細書

事業	の概要													
敷	地 面 積	m²												
給	油 空 地	間口 m 奥行												
注:	油 空 地	有(容器詰替・移動貯蔵タンクに注入) ・ 無												
空地	の舗装	コンクリー	ート・その他	()									
		階	数	建築	至面積	水平投影面積								
建築物の給油取扱所 の用に供する部分の 構造			兩		m²									
		壁	柱	床	はり	屋根	屋根窓							
建築物の一部に給油 取扱所を設ける場合 の建築物の構造		階数	延べ面積	建築面積	壁	柱	床	はり						
			m²	m	2									
上階	の有無	有 (用途) ・ 無												
(給油	取扱形以外)	(有の場合、屋根又はひさしの有無 有 (m) ・ 無)												
建築物の用途別面積	項目	床又は壁	で区画され	1た部分	床又は壁で区画された部分(係員の									
	用途	の 1 階の	床面積		みが出入りするものを除く。)の床面 積(2階以上を含む。)									
	第 1 号			m²										
	第1号の2			m^2	m²									
	第 2 号			m²	m²									
	第 3 号			m²	m²									
	第 4 号			m^2										
	第 5 号			m²										
	= 			m²				m²						
周囲の塀又は壁		構造等			高さ			m						
		はめごろし戸の有無 有(網入りガラス・その他())・無												

固定給油設備等	設	備	項	į		形	式	数	道 か	路ら	境 の	界 間	線隔	敷 か	地ら	境 の	界間	線 隔
	固定	給	油	設	備								m					m
	固定	注注	. 油	設	備								m					m
固定給油設備以外の給油設備					没備	給油配管及び(ホース機器・給油ホース車 (台))・ 給油タンク車												
附『	迶 設	備	の	概	要													
電	気		設		備													
消	火		設		備													
警	報	設 備																
避	難		設		備													
事務所等その他火気使用設備																		
滞	滞留防止措置					地盤面を高くし傾斜を設ける措置 その他()												
流	出 防 止 措 置 排水溝及び油分離装置を設ける措置 その他()							
タ	`/	設。		#	専用。	タンク	ク 可燃性蒸気 回収設備						灵	有	•	#	#	
	<u> </u>	ク 設		l/H		廃油タ	ンク等			育	9 易	ァタ	ン	ク				
工 住	, ,,,					電話												

- 備考1 この様式の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。
 - 3 建築物の用途別面積の欄中「用途」とは、第 25 条の 4 第 1 項各号又は 27 条の 3 第 3 項各号に定める用途をいう。
 - 4 専用タンク、廃油タンク等又は簡易タンクにあっては、構造設備明細書(様式第4のホ又は様式第4のへ)を添付すること。